

工事番号															
						課長		係長		係員		検算		担当	
令和 8 年度 市道新設改良事業 市道穂高4035号線側溝整備工事 閲覧設計書															
市道穂高4035号線 安曇野市 穂高柏原															
設 計 大 要								施 工 方 法				請 負			
側溝整備 L=30.9m 排水工 自由勾配側溝300×700～900 L=22.3m VP管φ300 L=4.7m 分水柵800×800 n=1基 舗装工 トランジションフリーム350型 L=2.0m 再生密粒度アスコン13F T=40mm A=28.1m²								施 工 期 間				134 日間			
								起工予定年月日				令和 年 月 日			
								竣工予定年月日				令和 年 月 日			
								契約保証方法				補正なし			

総括情報表

頁0-0002

事務所名 変更回数 適用単価区分 単価適用地区 実施設計単価表等の適用日	61 安曇野市 0 1 実施単価 50 1 1 中信（2） 08.06.01		
	当 世 代		前 世 代
前払率（%） 消費税率（%） 工種 施工地域区分(共通仮設) 施工地域区分(現場管理) 現場環境改善費率計上分 契約保証方法 豪雪割増 週休2日補正 冬期補正（現管）	40 10 % 04 道路改良 06 一般交通影響有り(2)-2 06 一般交通影響有り(2)-2 03 計上なし 03 補正なし 02 豪雪割増無し 09 週単位（土日） 164		

(工事費内訳書)

本工事費

頁 -0003

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						
道路改良						
			式			
道路土工						
			式			
土工						
			式			
掘削						
	40	m 3				工種 第0001号表
埋戻し						
	20	m 3				工種 第0002号表
残土運搬 運搬距離4.3km						
	20	m 3				工種 第0003号表
残土処分 処分先：共和興業（株）						
	20	m 3				工種 第0004号表
基面整正						
	30	m 2				工種 第0005号表

(工事費内訳書)

本工事費

頁 -0004

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物取壊工						
			式			
構造物取壊工						
			式			
As舗装版切断						
	34		m			工種 第0006号表
As舗装版破碎						
	43		m ²			工種 第0007号表
廃材運搬 運搬距離4.3km						
	2		m ³			工種 第0008号表
廃材処分 処分先：共和リテック（株）						
	4		t			工種 第0009号表
二次製品取壊し						
	0.4		m ³			工種 第0010号表
二次製品運搬						
	0.4		m ³			工種 第0011号表
二次製品処分 処分先：共和リテック（株）						
	1		t			工種 第0012号表

安 曇 野 市

本工事費

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
無筋コンクリート構造物取壊し 無筋コンクリート						
	1	m3				工種 第0013号表
コンクリート廃材運搬（無筋）						
	1	m3				工種 第0014号表
コンクリート廃材処分（無筋） 処分先：共和リテック（株）						
	3	t				工種 第0015号表
排水工						
			式			
排水工						
			式			
自由勾配側溝300×700						
	10	m				工種 第0016号表
自由勾配側溝300×800						
	10	m				工種 第0017号表
自由勾配側溝300×900						
	2	m				工種 第0018号表
グレーチング蓋（縦断用）300型 L=1.0m 300型 縦断用 L=1000						
	3	枚				工種 第0019号表

(工事費内訳書)

本工事費

頁 -0006

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
コンクリート蓋300型 300型 縦断用 L=500									工種 第0020号表	
	16		枚							
トランジションフリューム 350型									工種 第0021号表	
	2		m							
VP管 φ300									工種 第0022号表	
	5		m							
水路復旧									工種 第0023号表	
	1		m							
枺工										
				式						
分水枺1000×1000									工種 第0024号表	
	1		箇所							
インポートコンクリート 18-8-25BB									工種 第0025号表	
	0.4		m3							
擁壁工										
				式						
擁壁工										
				式						

(工事費内訳書)

本工事費

頁 -0007

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
重力式擁壁										
	0.4		m	3					工種	第0026号表
舗装工										
				式						
舗装工										
				式						
下層路										
再生クラッシャーラン RC-40 t=20cm										
	28		m	2					工種	第0027号表
上層路盤										
粒調碎石 M-25 t=10cm										
	28		m	2					工種	第0028号表
表層工										
	28		m	2					工種	第0029号表
直接工事費										
共通仮設費率計算額										
補正無の率 0.1278										
				補正後の率	0.1565					

(工事費内訳書)

本工事費

頁 -0008

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理 費 補正無の率 0.3409						
			補正後の率 0.3882			
工事原価						
一般管理費 等 補正無の率 0.2513						
			前払率補正 1.0000			
工事価格計						
消費税等 相当額計 率 0.1000						
工事費計						
(参考) 直接工事費のうち労務費						

(工事費内訳書)

本工事費

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
(参考) 直接工事費のうち材料費						
(参考) 現場 管理費のうち 法定福利費 率 0.0363						
(参考) 現場管理費のうち建退協制度の掛金						
(参考) 工事原価のうち安全衛生費用						

掘削

工種明細表

工種 第0001号表

頁0-0010

[illegible]

埋戻し

工種明細表

工種 第0002号表

頁0-0011

[illegible]

運搬距離4.3km

工種 第0003号表

頁0-0012

[illegible]

処分先：共和興業（株）

工種 第0004号表

頁0-0013

[illegible]

基面整正

工種明細表

工種 第0005号表

頁0-0014

[illegible]

As舗装版切断

工種明細表

工種 第0006号表

頁0-0015

[illegible]

As舗装版破碎

工種明細表

工種 第0007号表

頁0-0016

[illegible]

運搬距離4.3km

工種 第0008号表

頁0-0017

[illegible]

処分先：共和リテック（株）

工種 第0009号表

頁0-0018

[illegible]

二次製品取壊し

工種明細表

工種 第0010号表

頁0-0019

[illegible]

二次製品運搬

工種明細表

工種 第0011号表

頁0-0020

[illegible]

処分先：共和リテック（株）

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費等							
		1		t			
処分費							施工 第0 -0012号表
		1		t			
*** 単位当り ***							
		1		t			

無筋コンクリート

工種 第0013号表

頁0-0022

[illegible]

コンクリート廃材運搬（無筋）

工種明細表

工種 第0014号表

頁0-0023

[illegible]

コンクリート廃材処分（無筋）

工 種 明 細 表

工種 第0015号表

処分先：共和リテック（株）

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費等						
			t			
処分費 無筋Con						施工 第0 -0014号表
		1	t			
*** 単位当り ***						
		1	t			

自由勾配側溝300×700

工種明細表

工種 第0016号表

頁0-0025

[illegible]

自由勾配側溝300×800

工種明細表

工種 第0017号表

頁0-0026

[illegible]

自由勾配側溝300×900

工種明細表

工種 第0018号表

頁0-0027

[illegible]

300型 縦断用 L=1000

工種 第0019号表

頁0-0028

[illegible]

コンクリート蓋300型

工種明細表

工種 第0020号表

頁0-0029

300型 縦断用 L=500

[illegible]

トランジションフリューム 350型

工種明細表

工種 第0021号表

頁0-0030

[illegible]

工 種 明 細 表

工種 第0023号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
水路復旧						施工 第0 -0023号表
		1	箇所			
*** 単位当り ***						
		1	m			

分水枥1000×1000

工種明細表

工種 第0024号表

頁0-0033

[illegible]

インバートコンクリート

工種明細表

工種 第0025号表

頁0-0034

18-8-25BB

[illegible]

重力式擁壁

工種明細表

工種 第0026号表

頁0-0035

[illegible]

再生クラッシャーラン RC-40 t=20cm

工種 第0027号表

頁0-0036

[illegible]

粒調碎石 M-25 t=10cm

工種 第0028号表

頁0-0037

[illegible]

表層工

工種明細表

工種 第0029号表

頁0-0038

[illegible]

施 工 内 訳 表

頁0-0039

掘削

土砂 小規模(標準)

機械構成比： 26.01%

労務構成比：

小規模(標準)

62.89%

材料構成比：

11.10%

市場単価構成比：

0.00%

施工 第0 -0001号表

標準単価： 1

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ（クローラ型） [標準型] 排ガス2次 山積0. 2 8m3	26.01%	供用日		バックホウ（クローラ型） [標準型] 排ガス2次		
運転手（特殊）	62.89%	人		運転手（特殊）		
軽油 小型ローリー パトロール給油	11.10%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土質：土砂 施工数量：小規模(標準)				施工方法：上記以外(小規模) 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0040

埋戻し
小規模

施工 第0 -0002号表

機械構成比： 8.87% 労務構成比： 87.15% 材料構成比： 3.98% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回〕 排ガス2次 山積0. 2 8m3	8.27%	供用日		バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回〕 排ガス2次		
タンパ及びランマ〔ランマ〕 質量6 0～8 0 k g	0.60%	供用日		タンパ及びランマ〔ランマ〕		
普通作業員	50.03%	人		普通作業員		
特殊作業員	19.35%	人		特殊作業員		
運転手（特殊）	17.77%	人		運転手（特殊）		
軽油 小型ローリー パトロール給油	3.14%	L		軽油 パトロール給油		

施 工 内 訳 表

頁0-0041

埋戻し
小規模

施工 第0 -0002号表

機械構成比： 8.87% 労務構成比： 87.15% 土砂 材料構成比： 3.98% 市場単価構成比： 0.00% 1 m3 当り 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ガソリン レギュラー スタンド	0.84%	L		ガソリン レギュラー スタンド		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
施工方法：上記以外(小規模) 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				土質：土砂		

施 工 内 訳 表

頁0-0042

土砂等運搬

小規模 DID区間なし 5.0km以下

機械構成比： 26.52% 労務構成比：

バックホ 山積0.28m3(平積0.2m3)

61.90% 材料構成比： 11.58%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0003号表

1
標準単価：

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級	26.52%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	61.90%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型ローリー パトロール給油	11.58%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土砂等発生現場：小規模 土質：土砂(岩塊・玉石混り土含む) 運搬距離：5.0km以下				積込機種・規格：バックホ 山積0.28m3(平積0.2m3) DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

機械構成比：

0.00%

勞務構成比：

0.00%

材料構成比：

0.00%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

m 3 当り

施工 第0 -0004号表

頁0-0043

[illegible]

基面整正

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0005号表

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	100.00%	人		普通作業員		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施 工 内 訳 表

頁0-0045

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比：

15.05%

労務構成比：

15cm以下

58.43%

材料構成比：

26.52%

市場単価構成比：

施工 第0 -0006号表

0.00%

1
標準単価：

m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音 切削深20cm級 B径56cm	10.24%	供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		
特殊作業員	19.96%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	10.88%	人		土木一般世話役		
普通作業員	8.92%	人		普通作業員		
ブレード (コンクリートカッタ) 径18インチ (45cm)	22.39%	枚		ブレード (コンクリートカッタ) 径18インチ (45cm)		
ガソリン レギュラー スタンド	2.81%	L		ガソリン レギュラー スタンド		

施 工 内 訳 表

頁0-0046

舗装版切断
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版
機械構成比：

15.05%

労務構成比：

15cm以下
58.43%

材料構成比：

26.52%

市場単価構成比：

施工 第0 -0006号表

0.00%

1
標準単価：

m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構 成 比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単 価(東京地区)	備 考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版厚：15cm以下		

施 工 内 訳 表

頁0-0047

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比：

12.85%

労務構成比：

障害等なし

81.24%

材料構成比：

5.91%

市場単価構成比：

施工 第0 -0007号表

0.00%

1
標準単価：

m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料 ～超低・～排ガス3次 山積0. 4 5 m3	12.85%	日		バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料		
土木一般世話役	29.54%	人		土木一般世話役		
運転手 (特殊)	27.52%	人		運転手 (特殊)		
普通作業員	24.18%	人		普通作業員		
軽油 小型ローリー パトロール給油	5.91%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		

施 工 内 訳 表

頁0-0048

舗装版破碎
アスファルト舗装版

施工 第0 -0007号表

機械構成比： 12.85% 労務構成比： 81.24% 材料構成比： 5.91% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 騒音振動対策：騒音振動対策不要 積込作業の有無：積込作業あり				障害等の有無：障害等なし 舗装版厚：15cm以下 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0049

殻運搬

施工 第0 -0008号表

舗装版破碎 DID区間なし 4.5km以下

機械積込(小規模土工)

1

m3 当り

機械構成比： 20.25% 労務構成比：

71.03%

材料構成比： 8.72%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	20.25%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	71.03%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型ローリー パトロール給油	8.72%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業：舗装版破碎 DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分：機械積込(小規模土工) 運搬距離：4.5km以下		

処分費

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0009号表

頁0-0050

100 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	t			
*** 合 計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			
処分費（円／t）：					

施 工 内 訳 表

頁0-0051

構造物とりこわし
無筋構造物 機械施工

低騒音・低振動対策 不要

施工 第0 -0010号表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工 制約無 昼間	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	m3			
構造物区分：無筋構造物 低騒音・低振動対策の有無：低騒音・低振動対策 不要 時間的制約の有無：時間的制約なし			施工区分： 機械施工 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0052

殻運搬

施工 第0 -0011号表

コンクリート(無筋)構造物とりこわし

機械積込 DID区間なし 5.7km以下

1 m3 当り

機械構成比： 40.77% 労務構成比：

44.82% 材料構成比： 14.41%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	40.77%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	44.82%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型ローリー パトロール給油	14.41%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業：コンクリート(無筋)構造物とりこわし DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分：機械積込 運搬距離：5.7km以下		

処分費

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0012号表

頁0-0053

100 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	t			
*** 合 計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			
処分費（円／t）：					

施 工 内 訳 表

頁0-0054

殻運搬（無筋Con）

コンクリート（無筋）構造物とりこわし

機械構成比： 40.77% 労務構成比：

機械積込 DID区間なし 5.7km以下

材料構成比： 14.41%

施工 第0 -0013号表

1
標準単価：

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級	40.77%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手（一般）	44.82%	人		運転手（一般）		
軽油 小型ローリー パトロール給油	14.41%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業：コンクリート（無筋）構造物とりこわし DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分：機械積込 運搬距離：5.7km以下		

施 工 内 訳 表

頁0-0055

施工 第0 -0014号表

100 t 当り

処分費
無筋Con

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	t			
*** 合 計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			
処分費（円／t）：					

施 工 内 訳 表

頁0-0056

排水構造物工 自由勾配側溝

縦断用 300×700×2000

基礎碎石施工あり

施工 第0 -0015号表

10

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工 自由勾配側溝 (L2000) 1000kg以下 制約無 昼間	10.000	m			
自由勾配側溝 一般及び防音型蓋2枚タイプ 共通 300×700 長2.0m (縦断用)	5.000	個			
生コン 18-8-25 (20) -BB (W/C=60%以下)	0.435	m ³			
再生クラッシャーラン 40mm以下	0.780	m ³			
生コン 18-8-25 (20) -BB (W/C=60%以下)	0.000	m ³			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			
自由勾配側溝規格：縦断用 300×700×2000 基礎コンクリート小型車割増：小型車割増なし 基礎コンクリート設計量 (m ³ /10m) : 0.41			基礎コンクリート規格：18-8-25 高炉 基礎コンクリート夜間割増：夜間割増なし 基礎碎石施工の有無：基礎碎石施工あり		
基礎碎石規格：再生クラッシャーラン RC-40 底部コンクリート規格：18-8-25 高炉 底部コンクリート夜間割増：夜間割増なし			基礎碎石設計量 (m ³ /10m) : 0.65 底部コンクリート小型車割増：小型車割増なし 底部コンクリート設計量 (m ³ /10m) : 0		
夜間作業の有無：夜間作業 (20時～6時) なし			時間的制約の有無：時間的制約なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0057

排水構造物工 自由勾配側溝

縦断用 300×800×2000

基礎碎石施工あり

施工 第0 -0016号表

10

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工 自由勾配側溝 (L 2000) 1000kg以下 制約無 昼間	10.000	m			
自由勾配側溝 一般及び防音型蓋2枚タイプ 共通 300×800 長2.0m (縦断用)	5.000	個			
生コン 18-8-25 (20) -BB (W/C=60%以下)	0.435	m ³			
再生クラッシャーラン 40mm以下	0.780	m ³			
生コン 18-8-25 (20) -BB (W/C=60%以下)	0.000	m ³			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			
自由勾配側溝規格：縦断用 300×800×2000 基礎コンクリート小型車割増：小型車割増なし 基礎コンクリート設計量 (m ³ /10m) : 0.41			基礎コンクリート規格：18-8-25 高炉 基礎コンクリート夜間割増：夜間割増なし 基礎碎石施工の有無：基礎碎石施工あり		
基礎碎石規格：再生クラッシャーラン RC-40 底部コンクリート規格：18-8-25 高炉 底部コンクリート夜間割増：夜間割増なし			基礎碎石設計量 (m ³ /10m) : 0.65 底部コンクリート小型車割増：小型車割増なし 底部コンクリート設計量 (m ³ /10m) : 0		
夜間作業の有無：夜間作業 (20時～6時) なし			時間的制約の有無：時間的制約なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0058

排水構造物工 自由勾配側溝

縦断用 300×900×2000

基礎碎石施工あり

施工 第0 -0017号表

10

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工 自由勾配側溝 (L 2000) 1000kg以下 制約無 昼間	10.000	m			
自由勾配側溝 一般及び防音型蓋2枚タイプ 共通 300×900 長2.0m (縦断用)	5.000	個			
生コン 18-8-25 (20) -BB (W/C=60%以下)	0.435	m ³			
再生クラッシャーラン 40mm以下	0.780	m ³			
生コン 18-8-25 (20) -BB (W/C=60%以下)	0.000	m ³			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			
自由勾配側溝規格：縦断用 300×900×2000 基礎コンクリート小型車割増：小型車割増なし 基礎コンクリート設計量 (m ³ /10m) : 0.41			基礎コンクリート規格：18-8-25 高炉 基礎コンクリート夜間割増：夜間割増なし 基礎碎石施工の有無：基礎碎石施工あり		
基礎碎石規格：再生クラッシャーラン RC-40 底部コンクリート規格：18-8-25 高炉 底部コンクリート夜間割増：夜間割増なし			基礎碎石設計量 (m ³ /10m) : 0.65 底部コンクリート小型車割増：小型車割増なし 底部コンクリート設計量 (m ³ /10m) : 0		
夜間作業の有無：夜間作業 (20時～6時) なし			時間的制約の有無：時間的制約なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0059

排水構造物工 蓋版据付 300型
グレーチング蓋版各種

40kg/枚以下

施工 第0 -0018号表

100

枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工 蓋版（コンクリート・銅製） 40kg以下 制約無 昼間	100.000	枚			
側溝蓋	100.000	枚			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	枚			
*** 単位当り ***	1	枚			
作業区分：据付 蓋版質量：40kg/枚以下 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし 蓋版単価（円/枚）：			蓋版の種類：グレーチング蓋版各種 施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0060

排水構造物工 蓋版据付 300型

施工 第0 -0019号表

自由勾配側溝用コンクリート蓋

車道用 幅300用 長500

100

枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工 蓋版（コンクリート・銅製） 40超170kg以下 制約無 昼間	100.000	枚			
自由勾配側溝用コンクリート蓋 L=0.5 幅300用 一般蓋2枚タイプ 共通	100.000	枚			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	枚			
*** 単位当り ***	1	枚			
作業区分：据付 蓋版規格（自由勾配側溝用コンクリート蓋）：車道用 幅300用 長500 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし 蓋版単価（円／枚）：			蓋版の種類：自由勾配側溝用コンクリート蓋 施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0061

排水構造物工 U型側溝据付
L=2000

施工 第0 -0020号表

U型側溝質量311kg/個

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工 U型側溝 (L2000) 1000kg以下 制約無 昼間	10.000	m			
側溝	4.990	個			
再生クラッシャーラン 40mm以下	0.588	m ³			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			
作業区分：据付 U型側溝の長さ：L=2000 基礎碎石施工の有無：基礎碎石施工あり 基礎碎石設計量 (m ³ /10m)：0.49 夜間作業の有無：夜間作業 (20時～6時) なし U型側溝単価 (円/個)：			U型側溝の種類：U型側溝各種 U型側溝質量 (kg/個)：311 基礎碎石規格：再生クラッシャーラン RC-40 施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0062

暗渠排水管 VP管φ300

施工 第0 -0021号表

据付

直管

1

m 当り

機械構成比： 0.00%

労務構成比： 16.42%

材料構成比： 83.58%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	11.53%	人		普通作業員		
土木一般世話役	4.89%	人		土木一般世話役		
暗渠排水管	83.58%	m		暗渠排水管 直管 ポリエチレン吸水管 φ300		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
作業区分：据付 呼び径：200～400mm				管種別：直管 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

保護砂

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0022号表

頁0-0063

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
砂基礎設置工 機械施工 手間のみ	1.000	m 3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	m 3			
施工区分：機械施工 時間的制約の有無：時間的制約なし			施工規模：1 0 m 3 未満 夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし		

施 工 内 訳 表

1 箇所 当り					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 小型構造物 一般養生 小型車割増なし 夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ	0.1	m 3			施工 第0-0024号表 人力打設
型枠 一般型枠 小型構造物	0.4	m 2			施工 第0-0025号表
基礎碎石 12.5cmを超え17.5cm以下 再生クラッシャーラン RC-40	0.8	m 2			施工 第0-0026号表
*** 単位当り ***	1	箇所			

施 工 内 訳 表

頁0-0065

コンクリート 小型構造物

一般養生 小型車割増なし

機械構成比： 0.00% 労務構成比：

夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ

材料構成比： 58.85%

人力打設

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0024号表

1
標準単価：

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	22.25%	人		普通作業員		
土木一般世話役	9.19%	人		土木一般世話役		
特殊作業員	7.69%	人		特殊作業員		
生コン 18-8-25(20)-BB (W/C=60%以下)	58.85%	m3		生コンクリート 24-12-25 高炉 W/C55%		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施工内訳表

頁0-0066

コンクリート 小型構造物

一般養生 小型車割増なし

夜間割増なし 豪雪割増 工種条件と同じ

人力打設

施工 第0 -0024号表

1

m 3 当り

機械構成比： 0.00%

勞務構成比：

41.15%

材料構成比： 58.85%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

[illegible]

施 工 内 訳 表

頁0-0067

型枠

一般型枠

機械構成比：

0.00%

労務構成比：

小型構造物

100.00%

材料構成比：

0.00%

市場単価構成比：

施工 第0 -0025号表

標準単価：

1 m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型わく工	44.28%	人		型わく工		
普通作業員	30.82%	人		普通作業員		
土木一般世話役	11.86%	人		土木一般世話役		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
型枠の種類：一般型枠				構造物の種類：小型構造物		

施 工 内 訳 表

頁0-0068

基礎碎石
12.5cmを超え17.5cm以下

再生クラッシャーラン RC-40

施工 第0 -0026号表

1 m2 当り

機械構成比： 5.04% 労務構成比： 74.10% 材料構成比： 20.86%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ [クローラ型] 賃料 ～排ガス2014 山積0.8m3	5.01%	日		バックホウ [クローラ型] 賃料		
普通作業員	35.62%	人		普通作業員		
特殊作業員	15.04%	人		特殊作業員		
運転手 (特殊)	13.95%	人		運転手 (特殊)		
土木一般世話役	8.98%	人		土木一般世話役		
再生クラッシャーラン 40mm以下	16.17%	m3		再生クラッシャーラン RC-40		

施 工 内 訳 表

頁0-0069

基礎碎石
12.5cmを超え17.5cm以下

再生クラッシュラン RC-40

施工 第0 -0026号表

1 m2 当り

機械構成比： 5.04%

労務構成比：

74.10%

材料構成比： 20.86%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
軽油 小型ローリー パトロール給油	4.66%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
碎石の厚さ：12.5cmを超え17.5cm以下				碎石の種類：再生クラッシュラン RC-40		

施 工 内 訳 表

現場打ち集水桝・街渠桝（本体）1000×1000

18-8-25(W/C=60%以下) 高炉（BB）

0.77m3を超え0.82m3以下

一般養生・特殊養生(練炭)

施工 第0 -0027号表

1

箇所 当り

機械構成比： 1.00%

労務構成比： 82.92%

材料構成比： 16.08%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ〔クローラ型・クレーン付〕賃料 ～排ガス2014 山積0.8m3	0.88%	日		バックホウ〔クローラ型・クレーン付〕賃料		
バックホウ〔クローラ型〕賃料 ～排ガス2014 山積0.8m3	0.07%	日		バックホウ〔クローラ型〕賃料		
型わく工	31.76%	人		型わく工		
普通作業員	25.60%	人		普通作業員		
土木一般世話役	10.73%	人		土木一般世話役		
特殊作業員	2.91%	人		特殊作業員		

施 工 内 訳 表

現場打ち集水桝・街渠桝（本体）1000×1000

18-8-25(W/C=60%以下) 高炉（BB） 0.77m3を超え0.82m3以下

機械構成比： 1.00% 労務構成比： 82.92% 材料構成比： 16.08%

施工 第0 -0027号表

一般養生・特殊養生(練炭)

1
標準単価：

箇所 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
生コン 18-8-25 (20) -BB (W/C=60%以下)	15.32%	m3		生コンクリート 18-8-25 高炉 W/C60%		
軽油 小型ローリー パトロール給油	0.50%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
1箇所当りコンクリート使用量：0.77m3を超え0.82m3以下 養生工の種類：一般養生・特殊養生(練炭) コンクリート規格：18-8-25(W/C=60%以下) 生コンクリート夜間割増：夜間割増なし				コンクリート打設工法：バックホ(クレーン機能付)打設 コンクリートセメント種類： 高炉（BB） 生コンクリート小型車割増：小型車割増なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0072

排水構造物工 蓋版据付 1000×1000
グレーチング蓋版各種

施工 第0 -0028号表

40を超え170kg/枚以下

100

枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工 蓋版（コンクリート・銅製） 40超170kg以下 制約無 昼間	100.000	枚			
側溝蓋	100.000	枚			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	枚			
*** 単位当り ***	1	枚			
作業区分：据付 蓋版質量：40を超え170kg/枚以下 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし 蓋版単価（円/枚）：			蓋版の種類：グレーチング蓋版各種 施工箇所区分：施工箇所区分による補正なし 時間的制約の有無：時間的制約なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0073

重力式擁壁

1mを超え2m未満

機械構成比：

3.01%

労務構成比：

18-8-40(W/C=60%以下) 高炉 (BB)

67.93%

材料構成比：

29.06%

一般養生

市場単価構成比：

施工 第0 -0029号表

0.00%

標準単価：

1

m3

当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回] 超低・C付・排2014 山0.45m3	2.07%	供用日		バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回] 超低・C付・排2014		
型わく工	16.80%	人		型わく工		
普通作業員	14.18%	人		普通作業員		
土木一般世話役	12.12%	人		土木一般世話役		
特殊作業員	2.37%	人		特殊作業員		
生コン 18-8-40-BB (W/C=60%以下)	28.68%	m3		生コンクリート 18-8-25 高炉 W/C60%		

施 工 内 訳 表

頁0-0074

重力式擁壁

1mを超え2m未満

機械構成比：

3.01%

労務構成比：

18-8-40(W/C=60%以下) 高炉 (B B)

67.93%

材料構成比：

29.06%

一般養生

市場単価構成比：

施工 第0 -0029号表

0.00%

標準単価：

1

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
軽油 小型ローリー パトロール給油	0.26%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
擁壁平均高さ：1mを超え2m未満 均しコンクリートの有無：均しコンクリートなし 圧送管延長距離区分：延長無し コンクリート規格：18-8-40(W/C=60%以下) 生コンクリート夜間割増：夜間割増なし				基礎碎石の有無：基礎碎石あり 養生工の種類：一般養生 コンクリート種類： 高炉 (B B) 生コンクリート小型車割増：小型車割増なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0075

下層路盤（歩道部）

全仕上り厚200mm

機械構成比： 5.00%

労務構成比：

1層施工

75.15%

材料構成比：

19.85%

市場単価構成比：

施工 第0 -0030号表

0.00%

1
標準単価：

m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
小型バックホウ（クローラ型）後方超小旋回 超低騒音・排ガス3次 山積0.09m3	2.99%	供用日		小型バックホウ（クローラ型）後方超小旋回 超低騒音・排ガス3次		
振動ローラ〔搭乗式・コンバインド型〕賃料 ～超低・～排ガス3次 質量3～4t	1.78%	日		振動ローラ〔搭乗式・コンバインド型〕賃料		
運転手（特殊）	27.03%	人		運転手（特殊）		
特殊作業員	15.84%	人		特殊作業員		
普通作業員	15.70%	人		普通作業員		
土木一般世話役	13.01%	人		土木一般世話役		

施 工 内 訳 表

頁0-0076

下層路盤（歩道部）

全仕上り厚 2 0 0 mm

機械構成比： 5.00%

労務構成比：

1層施工

75.15%

材料構成比：

19.85%

市場単価構成比：

0.00%

施工 第0 -0030号表

1
標準単価：

m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構 成 比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単 価(東京地区)	備 考
再生クラッシャーラン 4 0 mm以下	17.77%	m 3		再生クラッシャーラン R C - 4 0		
軽油 小型ローリー パトロール給油	1.99%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
全仕上り厚(mm)：200 材料：再生クラッシャーラン R C - 4 0				施工区分：1層施工 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0077

上層路盤（歩道部）

全仕上り厚100mm

機械構成比： 4.66%

労務構成比：

1層施工

69.96%

材料構成比： 25.38%

市場単価構成比： 0.00%

施工 第0 -0031号表

1
標準単価：

m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
小型バックホウ（クローラ型）後方超小旋回 超低騒音・排ガス3次 山積0.09m3	2.78%	供用日		小型バックホウ（クローラ型）後方超小旋回 超低騒音・排ガス3次		
振動ローラ〔搭乗式・コンバインド型〕賃料 ～超低・～排ガス3次 質量3～4t	1.66%	日		振動ローラ〔搭乗式・コンバインド型〕賃料		
運転手（特殊）	25.16%	人		運転手（特殊）		
特殊作業員	14.75%	人		特殊作業員		
普通作業員	14.61%	人		普通作業員		
土木一般世話役	12.11%	人		土木一般世話役		

施 工 内 訳 表

頁0-0078

上層路盤（歩道部）

全仕上り厚100mm

機械構成比：4.66%

労務構成比：

1層施工

69.96%

材料構成比：

25.38%

市場単価構成比：

施工 第0 -0031号表

0.00%

1
標準単価：

m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
粒調碎石 25mm以下	23.44%	m3		再生粒度調整碎石 RM-30		
軽油 小型ローリー パトロール給油	1.85%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
全仕上り厚(mm)：100 材料：粒度調整碎石 M-25				施工区分：1層施工 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

施 工 内 訳 表

頁0-0079

表層（歩道部）

施工 第0 -0032号表

1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)

平均仕上り厚 4 0 mm

1

m2 当り

機械構成比： 0.45%

労務構成比： 50.76%

材料構成比： 48.79%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
振動ローラ（舗装用） [ハンドガイド式] 運転質量 0. 5 ～ 0. 6 t	0.30%	供用日		振動ローラ（舗装用） [ハンドガイド式]		
振動コンパクタ [前進型] 機械質量 4 0 ～ 6 0 k g	0.08%	供用日		振動コンパクタ [前進型]		
特殊作業員	19.69%	人		特殊作業員		
普通作業員	17.61%	人		普通作業員		
土木一般世話役	5.37%	人		土木一般世話役		
アスファルト混合物	43.01%	t		再生アスファルト混合物 密粒度（1 3）		

施 工 内 訳 表

頁0-0080

表層（歩道部）

施工 第0 -0032号表

1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)

平均仕上り厚 4 0 mm

1

m2 当り

機械構成比： 0.45%

労務構成比： 50.76%

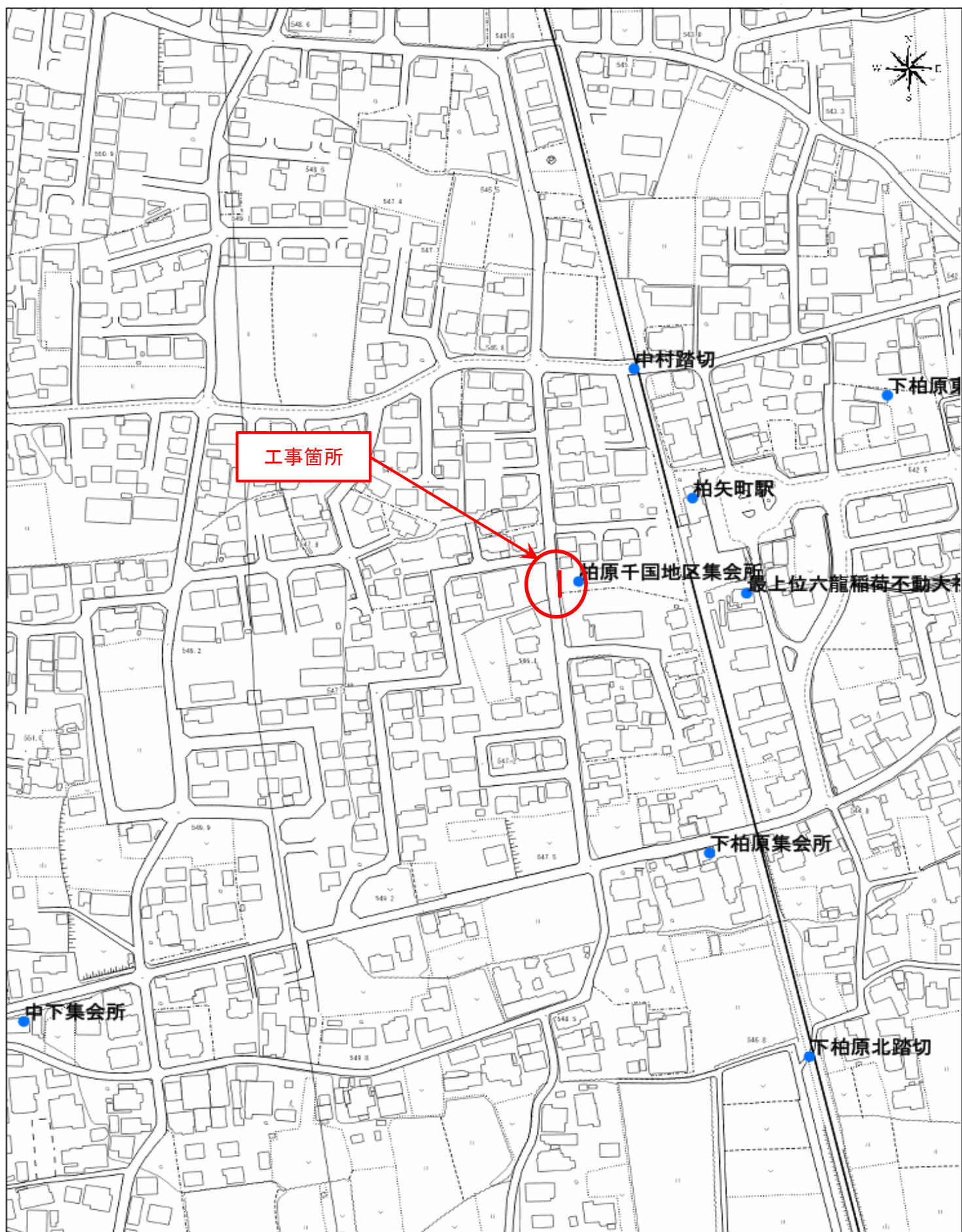
材料構成比： 48.79%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	5.62%	L		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		
ガソリン レギュラー スタンド	0.10%	L		ガソリン レギュラー スタンド		
軽油 小型ローリー パトロール給油	0.04%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
平均幅員：1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 標準締固め後密度：各種(2.30以上2.40t/m3未満) 材料：アスファルト混合物各種 アスファルト混合物小型車割増：小型車割増なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				1層当り平均仕上り厚(mm)：40 瀝青材料種類：プライムコート 瀝青材料種類：プライムコート PK-3 アスファルト混合物夜間割増：夜間割増なし		

令和8年度 市道新設改良事業 市道穂高4035号線側溝整備工事



特記仕様書

工事名：令和８年度 市道新設改良事業 市道穂高 4035 号線側溝整備工事

箇所名：安曇野市 穂高柏原

本工事の施工にあたっては指定された図書を参考にし、『安曇野市土木工事共通仕様書』（安曇野市ホームページを参照）の内容に従うとともに、以下の事項について施工条件とする。

1 工事内容

- (1) 工事概要は金抜き設計書のとおりとする。
- (2) 本工事は受注者希望による電子納品の対象工事である。実施にあたっては、「電子納品に係る実施要領」によるものとする。
- (3) 本工事は情報共有システムを利用する対象工事である。利用にあたっては、「情報共有システム実施要領」によるものとする。
- (4) 本工事は週休２日工事の対象工事である。「安曇野市週休２日工事実施要領」に従い取り組むものとする。また、工事契約後、週休２日対象期間において、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間が生じる場合は、受発注者間で協議して現場閉所による週休２日の対象外とする作業と期間を決定するものとする。
(参考)「安曇野市週休２日工事実施要領」
- (5) 本工事は「ＩＣＴ活用工事の実施方針」に基づき、ＩＣＴ技術の活用が可能な建設工事である。実施にあたっては、各工種の「ＩＣＴ活用工事実施要領（国土交通省）」によるものとする。
(参考)「ＩＣＴ活用工事の実施方針・実施要領」
- (6) 本工事は、「長野県建設キャリアアップシステム活用工事試行要領」に基づく、建設キャリアアップシステム活用試行工事である。
(参考)「長野県建設キャリアアップシステム活用工事試行要領」
- (7) 上記(2)(5)(6)の実施または活用の希望にあたっては、工事請負契約締結後に安曇野市土木工事共通仕様書別紙－２『実施希望調書』を監督員へ提出し、確認を受けること。

2 工期関係

工期は、雨天・休日等を見込み、工事開始日から起算して 134 日間とする。

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含んでいる。

工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

① 準備期間	40 日間
② 後片付け期間	20 日間
③雨休率（実働工期日数に休日と悪天候により作業ができない日数を見込むための係数） 実働日数×係数	0.77

著しい悪天候や気象状況より工程が過去５年度分の気象庁及び環境省の最寄りの観測所のデータより年間の平均発生日数を算出した日数から著しく乖離し、かつ作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議、請求することができる。

3 工程関係

本工事に際し、適切な工程を計画すること。

また、周辺住民、地域関係者に対しては通知・連絡等を必ず実施し、周知すること。

4 発生土・廃棄物関係

- (1) 本工の施工において生じる発生土の処分については処分先を指定し、その他産業廃棄物の処分については処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

なお、発生土の処分に関して、受注者の都合により、指定の処分先によることができない場合については、事前に監督員と変更協議をおこなうこと。

- (2) 建設発生土 【指定】

搬出先の名称	処分費	運搬距離	処理施設の所在地等
共和興業(株)	1900 円/m ³	4.3 km	

上記の搬出先について、原則として変更しない。なお、発注時点で想定していないやむを得ない事情等により、搬出先が変更となった場合は、設計変更の対象とする。

- (3) 特定建設資材廃棄物（建設リサイクル法） 【参考】

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等				
アスファルト塊		再利用	処理工場名	共和リテック(株)	距離	4.3	km
			数 量	4.0	①	・	m ³
コンクリート塊	無筋 Co	再利用	処理工場名	共和リテック(株)	距離	4.3	km
			数 量	3.0	①	・	m ³
	鉄筋 Co	再利用	処理工場名		距離		km
			数 量		t	・	m ³
	二次 製品	再利用	処理工場名	共和リテック	距離	4.3	km
			数 量	1.0	①	・	m ³
建設発生木材			処理工場名		距離		km
			数 量		t	・	m ³

※処理場名は積算上の条件であり、処理場を指定するものではない。

※排出する対象物が設計寸法と異なる場合は、発注者と協議すること。その際、寸法等を確認できる資料を提出すること。

- (4) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針） 【参考】

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等			
木くず (抜根・伐採材)	再利用	処理工場名		距離	km
		数 量	t	・ m ³	
汚 泥		処理工場名		距離	km
		数 量	t	・ m ³	
その他（金属クズ他）		処理工場名		距離	km
		数 量	t	・ m ³	

※処理場名は積算上の条件であり、処理場を指定するものではない。

※積算に用いる木くず処理量の体積 — 重量換算は、実施設計単価表に記載される換算係数を用いる。なお、体積(m³)での確認となる場合は、体積を確認できるよう1台毎写真管理すること。

※伐採材については、有価売却を検討すること。

建設工事請負契約書において、処分費・運搬費が上記(3)、(4)に明示した金額より低額の場合は、設計変更の対象とする。

5 その他

(1) 関係機関・自治体等との近接協議

関係機関等	事 項	制約内容	時 期
安曇野市 学校教育課	小中学校の通学路確認	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
小中学校	関係小中学校の通学路に係る周知。各種行事調整。	上記と同様	上記と同様
幼稚園・ 認定こども園	バス運行、通園路などの確認。各種行事調整。	上記と同様	上記と同様
安曇野市 文化課	埋蔵文化財	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
地元区長など	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	区長、隣組長など指導のもと	上記と同様
地元市議会議員	工事内容、工事期間、迂回路などの説明。		契約後即対応のこと。
工事沿線住民	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、要求内容が無理難題と判断される場合には、断ることも必要である。また、要求内容については監督員へ報告すること。特に工事金額に係る内容は協議を交わすこと。)	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
工事区間内農地所有者又は管理者及び工事影響範囲の利害関係者など	農地については、工事の進捗及び営農上支障になることの調整。その他利害関係者との調整。	上記と同様	上記と同様
周辺店舗、事業所など	駐車場、案内看板などの調整。	上記と同様	上記と同様
N T T	電柱、架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	関係機関指導のもと	上記と同様
中部電力	電柱、架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	上記と同様	上記と同様

あづみ野テレビ	架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	上記と同様	上記と同様
穂高自動車 教習所	教習コースの確認	上記と同様	上記と同様
関係官公庁	本工事に係る事	上記と同様	上記と同様
その他	状況に応じて対応すること。	上記と同様	苦情については、即対応のこと。要望については、監督員と協議のうえ対応すること。

(2) 個別事項

①品質検査の場所は、別途監督員が指示する場所で行うこと。

②平坦性試験は、本工事の舗装打換え面積が1,000㎡以下のため省略する。

~~③国道との交差点作業時は、交通誘導員を配置するとともに、交通誘導員の安全管理についても留意すること。~~

④創意工夫については、監督員と協議し、実施内容を完了時まで報告すること。

⑤本工事では、現場環境改善に係る経費を当初設計にて計上している。

ア 実施する内容については、安曇野市土木工事共通仕様書 別紙－5の中から原則として各計上費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1内容ずつ（いずれか1費目のみ2内容）、合計5つの内容を選択すること。

選択にあたっては、地域の状況や工事内容等により、実施費目数及び実施内容を変更してもよい。

イ この経費は率計上されているため、実施する内容が巨額となり、率計上分では行うことが適当ではないと判断される場合は、積上げ計上とする。

積上げ計上分については、事前に監督員と協議すること。

ウ この経費の設計変更については、実費精算等の設計変更は行わない。ただし、対象金額の変動に伴う現場環境改善費率の変更は行う。

エ 受発注者協議により、内容の実施が不要と判断された場合については、費用の全額を減額する。

オ 主に現場の施設や設備に対する熱中症対策・防寒対策に関する費用については、率分の計上ではなく、対策の妥当性を確認の上、積み上げ計上を行うものとする。

⑥本工事により亡失した境界杭については、必ず復元を行うこと。また、境界復旧後は、監督員に精度管理表を提出すること。

ア 境界復元作業費用は、共通仮設費率（準備費）に含む。

イ 境界杭については、現地の物を再利用し復旧することとし、紛失した場合は請負業者の責任において用意すること。

⑦その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議すること。

令和7年7月1日適用版

数 量 集 計 表						
工 種	項 目	規 格 等	数 量		単位	摘 要
土 工			計算値	設計値		
	掘削		42.5	40	m3	
	埋戻		22.3	20	m3	
	残土運搬		21.7	20	m3	
	残土処分		21.7	20	m3	
	基面整正		26.7	30	m3	
構造物取壊工	舗装版切断	As舗装版 t=4cm	33.6	34	m	
	舗装版破碎	As舗装版 t= 4cm	42.9	43	m2	
	廃材運搬	As舗装版 t=4cm	1.7	2	m3	
	廃材処理	As舗装版 t=4cm	4.0	4	t	
	二次製品取壊し		0.4	0.4	m3	
	二次製品運搬		0.4	0.4	m3	
	二次製品処理		0.9	1	t	
	無筋Con取壊し		1.3	1	m3	
	無筋Con運搬		1.3	1	m3	
	無筋Con処理		3.1	3	t	
排水工	自由勾配側溝	300×700	10.0	10	m	
		300×800	10.0	10	m	
		300×900	2.3	2	m	
	グレーチング	L=1.0m 300用 T-25	2.2	3	枚	
	コンクリート蓋	L=0.5m 300用	16.3	16	枚	
	トランジションフリューム	350型	2.0	2	m	
	VP管	φ 300 管路保護砂 0.3m3	4.7	5	m	
	水路復旧		1.0	1	m	

工 種	項 目	規 格 等	数 量		単位	摘 要
柵工	分水柵	1000×1000	1.0	1	箇所	
	インバートコンクリート	18-8-25BB	0.4	0.4	m3	
擁壁工	重力式擁壁	H=1.2m	0.4	0.4	m3	
舗装工	下層路盤	RC40-0 t=20	28.1	28	m2	
	上層路盤	粒調碎石25-0 t=10	28.1	28	m2	
	表層工	再生密粒度アスコン13F t=4cm	28.1	28	m2	

土 量 計 算 書

No.1

測 点	横 断 面 積				平 均 横 断 面 積				距 離	体 積			
	掘 削	埋 戻			掘 削	埋 戻				掘 削	埋 戻		
横断部													
P88.0													
88.00	1.0	0.7			—	—			—	—	—		
P92.3													
92.30	1.0	0.7			1.00	0.70			4.3	4.3	3.0		
P92.3													
92.30	2.4	0.4			—	—			—	—	—		
P93.6													
93.60	2.4	0.4			2.40	0.40			1.3	3.1	0.5		
縦断部													
P64.4													
64.40	1.4	0.6			—	—			—	—	—		
P86.7													
86.70	1.6	0.8			1.50	0.70			22.3	33.5	15.6		
P86.7													
86.70	2.5	0.8			—	—			—	—	—		
P88.0													
88.00	2.5	0.8			2.50	0.80			1.3	3.3	1.0		
合 計									29.2	44.2	20.1		

土 量 計 算 書

							舗装版取壊し						
機械掘削					44.2	-	1.7			=	42.5	m ³	
機械埋戻					20.1	×	1/0.9			=	22.3	m ³	
残土運搬					42.5	-	22.3			=	21.7	m ³	
残土処理										=	21.7	m ³	

基 面 整 正 面 積 計 算 書

名 称	品 種	形状・寸法等			
	自由勾配側溝	300×700～900		$A = W0.79 \times L22.3 = 17.6$	m2
	分水桝	1000×1000		$A = W1.5 \times L1.5 = 2.3$	m2
	VP管	φ 300		$A = W0.84 \times L4.7 = 3.9$	m2
	トランジションフリューム	350型		$A = W0.49 \times L2.0 = 1.0$	m2
	重力式擁壁	H=1.2m		$A = W0.73 \times L1.0 = 0.7$	m2
	水路復旧			$A = W0.95 \times 0.7 + W0.75 \times 0.60 = 1.2$	m2
合 計				26.7	m2

舗装版破碎計算書

測 点	取壊し幅				平均取壊し幅				距 離	体 積			
	舗装版破碎				舗装版破碎					舗装版破碎			
横断部													
P88.0													
88.00	0.8				—				—	—			
P92.3													
92.30	0.8				0.80				4.3	3.4			
P92.3													
92.30	1.7				—				—	—			
P93.6													
93.60	1.7				1.70				1.3	2.2			
縦断部													
P64.4													
64.40	1.5				—				—	—			
P86.7													
86.70	1.6				1.55				22.3	34.6			
P86.7													
86.70	2.1				—				—	—			
P88.0													
88.00	2.1				2.10				1.3	2.7			
合 計									29.20	42.9			

取 壊 し 数 量 計 算 書				
名 称	品 種	形状・寸法等	計 算 式 等	備 考
	舗装版切断	アスファルト t=4cm	33.6 = 33.6	m 取壊し平面図より
	舗装版破碎	アスファルト t=4cm	= 42.9	m2
	舗装版運搬	アスファルト t=4cm	42.9 * 0.04 = 1.7	m3
	舗装版処分	アスファルト t=4cm	1.7 * 2.3 = 4.0	t
	二次製品破碎		A= 0.3+0.1 = 0.4	m3 構造図より
	二次製品運搬		= 0.4	m3
	二次製品処分		0.4 * 2.35 = 0.9	t
	無筋Co破碎		A= 0.2+0.3+0.8 = 1.3	m3
	無筋Co運搬		= 1.3	m3
	無筋Co処分		1.3 * 2.35 = 3.1	t

数 量 計 算 書				
名 称	品 種	形状・寸法等	計 算 式 等	備 考
自由勾配側溝		300×700	$L = 10.0$	m
		300×800	$L = 10.0$	m
		300×900	$L = 2.3$	m 計 L=22.3m
	グレーチング	L=1.0m 300用 T-25	$n = \frac{22.3}{10} = 2.2$	枚
	コンクリート蓋	L=0.5m T-25	$n = 22.3 - 6.0 = 16.3$	枚
トランジションフリューム		350型	$L = 2.0$	m
VP管		φ 300	$L = 4.7$	m
重力式擁壁		H=1.2m	$V = 0.4$	m 構造図より
水路復旧			$L = 1.0$	m 構造図より

インバート量計算書

測 点	インバート厚		平 均 厚		距 離	面 積		摘 要
P65.7 65.70	0.140		—		—	—		自由勾配側溝
P75.7 75.70	0.060		0.10		10.00	1.0		自由勾配側溝
P75.7 75.70	0.160		—		—	—		自由勾配側溝
P85.7 85.70	0.060		0.11		10.00	1.1		自由勾配側溝
P85.7 85.70	0.160		—		—	—		自由勾配側溝
P88.0 88.00	0.140		0.15		2.30	0.3		自由勾配側溝
インバート控除	0.05		0.05		22.30	1.1		
合 計					22.3	1.3		V=1.3*0.3=0.4m3

舗装面積計算書

測 点	舗 装 工		舗 装 平 均		距 離	舗 装 面 積		摘 要
横断部			—		—	—		
P88.0								
88.00	0.8		—		—	—		
P92.3								
92.30	0.8		0.80		4.30	3.4		
P92.3								
92.30	1.7		—		—	—		
P93.6								
93.60	1.7		1.70		1.30	2.2		
縦断部								
P64.4								
64.40	0.9		—		—	—		
P86.7								
86.70	1.0		0.95		22.30	21.2		
P86.7								
86.70	1.0		—		—	—		
P88.0								
88.00	1.0		1.00		1.30	1.3		
合 計					29.2	28.1		

資材単価等について

令和8年度 市道新設改良事業 市道穂高4035号線道路改良工事に係る工事費の積算にあたっては、長野県建設部の「令和8年度実施設計単価表」や積算資料（財団法人経済調査会）及び建設物価（財団法人建設物価調査会）に設定されている単価により予定価格を算出しています。

また、見積もり等による単価は下記のとおりです。

なお、使用した単価は予定価格算出のものであり、特定の製品や民間取引を指定したものではありません。

見積等により決定している設計単価

(四)

[illegible]

S=1:100



令和8年度 市道新設改良事業 市道穂高4035号線側溝整備工事 L=30.9m

千国地区集会所

VP管 $\phi 300$ L=4.7m

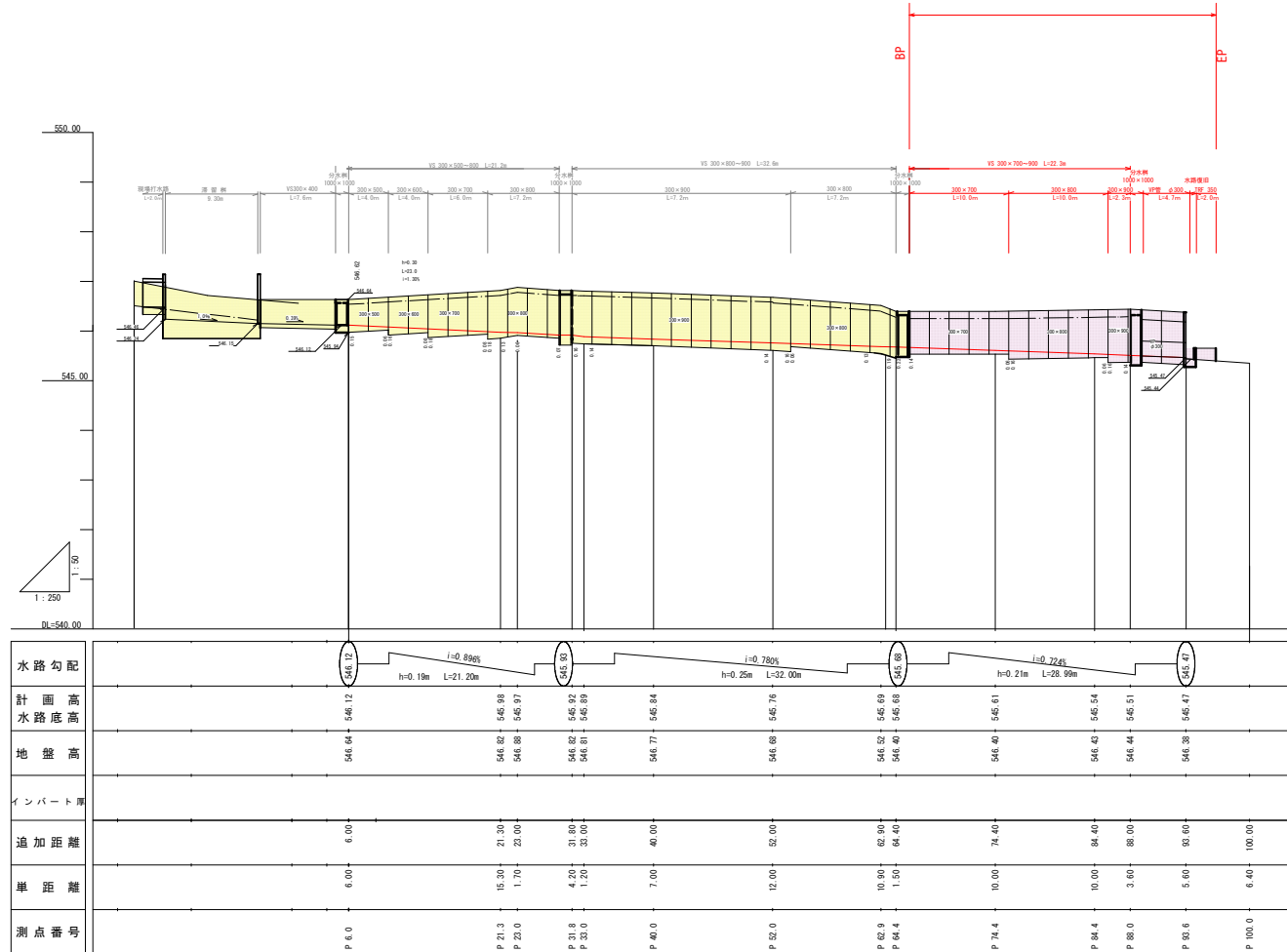
ゴミステーション

重力式擁壁 $H=1.2\text{m}$
 $L=1.0\text{m}$

TRF 350型 L=2.0m

縦断図 (バイパス水路)

令和8年度 市道新設改良事業 市道穂高4035号線側溝整備工事 L=30.9m

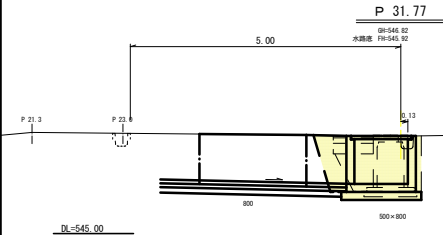


実施図

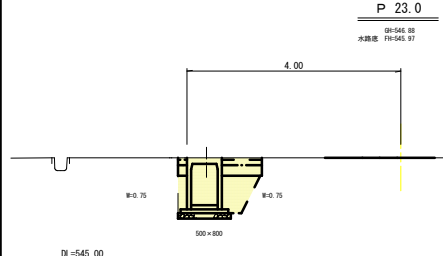
令和8年度 市道新設改良事業 市道穂高4035号線 側溝整備工事				
番 号	2 / 5	縦断面図(パイパス水路)	縮尺	図 示
市道穂高4035号線				
安曇野市穂高柏原				
安 曇 野 市				

横 断 图 (1)

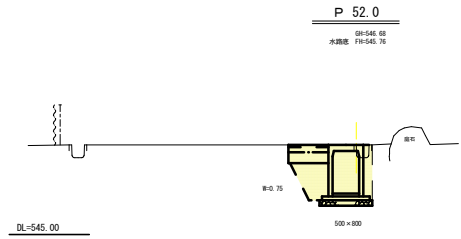
S=1:50



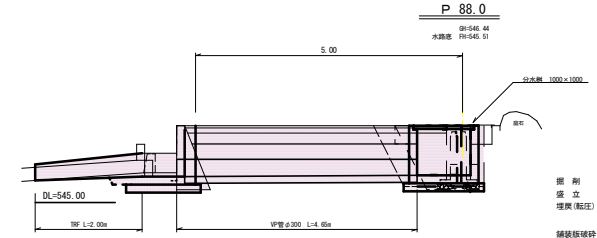
	分水井	VS
掘 削	2.5	1.9
竖 立	-	-
埋戻 (転圧)	0.9	0.9
舗装版破砕	1.6	1.2



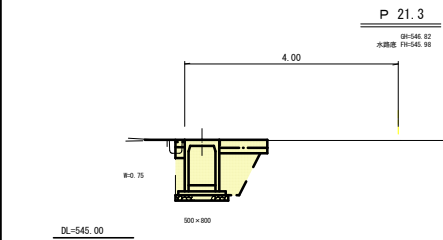
	分水井	VS
掘 削	2.0	1.6
竖 立	-	2.5
埋戻 (転圧)	0.7	1.0
舗装版破砕	2.1	0.8



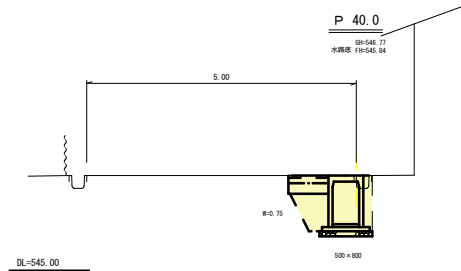
	分水井	VS
掘 削	1.6	1.6
竖 立	-	2.5
埋戻 (転圧)	0.6	1.0
舗装版破砕	1.2	0.8



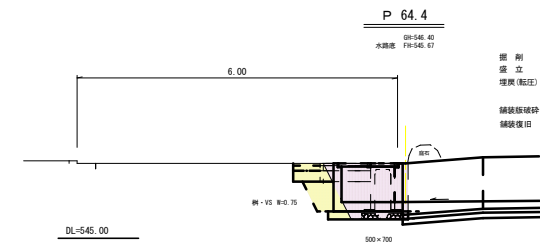
	分水井	VS
掘 削	1.6	2.5
竖 立	-	1.0
埋戻 (転圧)	0.8	0.8
舗装版破砕	1.6	2.1
舗装復旧	1.0	1.0



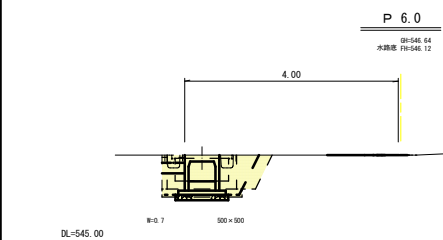
	分水井	VS
掘 削	2.0	1.6
竖 立	-	2.5
埋戻 (転圧)	0.8	1.0
舗装版破砕	1.0	0.8



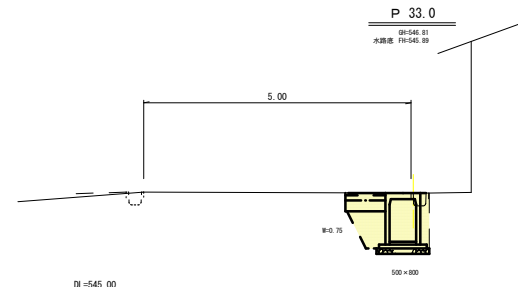
	分水井	VS
掘 削	1.9	1.6
竖 立	-	2.5
埋戻 (転圧)	0.9	1.0
舗装版破砕	1.2	0.8



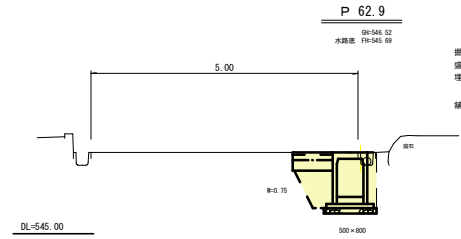
	分水井	VS
掘 削	1.4	1.6
竖 立	-	2.5
埋戻 (転圧)	0.6	1.0
舗装版破砕	1.5	0.8
舗装復旧	0.9	0.8



	分水井	VS
掘 削	1.4	1.6
竖 立	-	2.5
埋戻 (転圧)	0.6	1.0
舗装版破砕	1.0	0.8

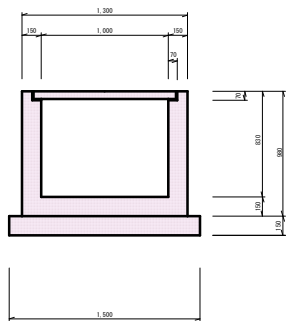
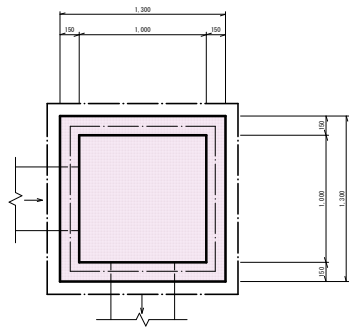


	分水井	VS
掘 削	1.9	1.6
竖 立	-	2.5
埋戻 (転圧)	0.9	1.0
舗装版破砕	1.2	0.8



	分水井	VS
掘 削	1.6	1.6
竖 立	-	2.5
埋戻 (転圧)	0.6	1.0
舗装版破砕	1.2	0.8

分水柵 1000×1000



コンクリート (18-B-2588)

$$V=1.30 \times 1.30 \times 0.98 - 1.14 \times 1.14 \times 0.07 - 1.00 \times 1.00 \times 0.75 - 0.30 \times 0.90 \times 0.15 - 0.15 \times 0.15 \times \pi \times 0.15 = 0.8 \text{ m}^3$$

型 枠

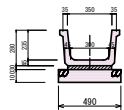
$$A=1.30 \times 0.98 \times 4 + 1.00 \times 1.00 \times 0.75 \times 4 - 0.30 \times 0.90 \times 2 - 0.15 \times 0.15 \times \pi \times 2 = 7.4 \text{ m}^2$$

基礎砕石 t=15cm

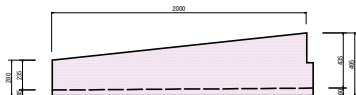
$$A = 1.50 \times 1.50 = 2.3 \text{ m}^2$$

トランジションフリューム 350型

正面図



側面図



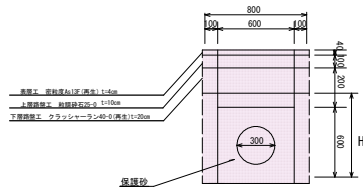
ベースコン (18-B-2588)

$$V = 0.35 \times 0.045 \times 10.0 = 0.16 \text{ m}^3 / 10 \text{ m}$$

基礎砕石 t=10cm

$$A = 0.49 \times 10.0 = 4.9 \text{ m}^2 / 10 \text{ m}$$

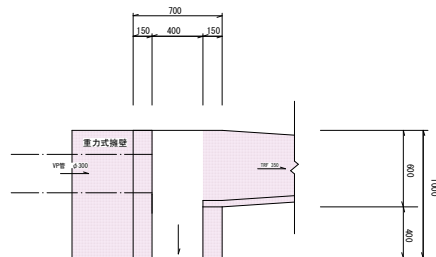
VP管 φ300



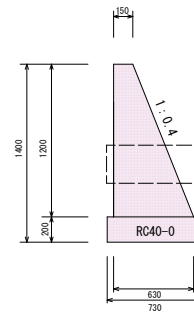
保護砂

$$0.6 \times 0.6 - 0.159 \times 0.159 \times \pi = 0.3 \text{ m}^3$$

水路復旧



重力式擁壁



コンクリート18-B-40BB

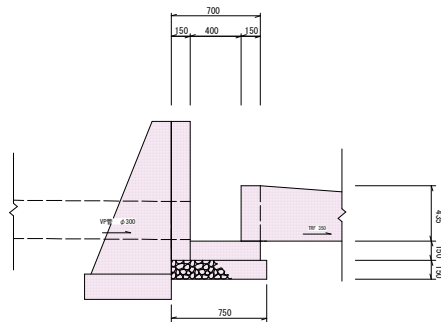
$$A = (0.15 + 0.63) \times 1.2 \times 1/2 = 0.47 \text{ m}^2$$

L=1.0m

$$V = 0.5 \times 1.0 = 0.5 \text{ m}^3$$

VP控除

$$V = 0.47 - 0.159 \times 0.159 \times \pi \times 0.4 = 0.4 \text{ m}^3$$



コンクリート (18-B-2588)

$$V = 0.40 \times 0.15 \times 0.44 + 1.00 \times 0.7 \times 0.15 = 0.1 \text{ m}^3$$

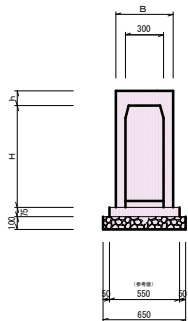
型 枠

$$A = 0.4 \times 0.44 \times 2 = 0.4 \text{ m}^2$$

基礎砕石 t=15cm

$$A = 0.75 \times 1.00 = 0.8 \text{ m}^2$$

自由勾配側溝300型



ベースコン (18-B-2588)

$$V = 0.55 \times 0.075 \times 10.0 = 0.41 \text{ m}^3 / 10 \text{ m}$$

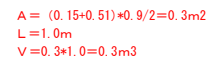
基礎砕石 t=10cm

$$A = 0.65 \times 10.0 = 6.5 \text{ m}^2 / 10 \text{ m}$$

実施図

令和8年度 市道新設改良事業 市道穂高4035号線 側溝整備工事				
番号	4 / 5	構造図	図	1:20
市道穂高4035号線				
安曇野市穂高柏原				
安 曇 野 市				

S=1 : 100



$A = 0.07 \text{ m}^2$ $L = 2.0 \text{ m}$
 $V = 0.07 * 2.0 = 0.1 \text{ m}^3$

$$V = 0.12 + 0.06 + 0.04 = 0.2 \text{ m}^3$$

$$V = 0.6 \times 0.7 \times 0.15 - 0.6 \times 0.3 \times 0.15 = 0.04 \text{ m}^3$$
